



令和 6 年度第一回新潟支部研修会が開催されました

令和 6 年 8 月 17 日(土) 午後 1:30 より新潟県立がんセンター新潟病院 2 階講堂にて第一回新潟支部研修会が開催されました。

今回は臨床化学検査研究班との合同開催となり、現地開催のみにも関わらず 55 名と多くの方々にご参加いただきました。

今回は講師として株式会社 日立ハイテク ヘルスケア事業統括本部 診断システム事業部 青木裕太先生をお招きしました。

講演1 「自動分析装置の基礎原理～仕組みや動作を理解しスキルアップ～」

生化学自動分析装置の動作や各機構について説明していただきました。普段ルーチン業務で測定している検体がどのような過程を経て結果に至るのか、また普段見ることのない超音波により反応液が攪拌されている様子を、動画も交えて説明していただき非常に充実した内容でした。



講演2 「自動分析装置のトラブル事例解説－実際のデータから学ぶ－」

実際に起きたトラブル事例から、その原因がどこにあったのかを考え、解説をしていただきました。この講演では QR コードを用いて会場の方々も回答に参加しながら進められました。ただ聞くだけでなく実際に考え回答することで、解説もより一層深く理解することができました。



お忙しい中快く講師を引き受けてくださいました青木先生にはこの場を借りて厚くお礼申し上げます。またスムーズな進行をして下さいました座長の高橋裕輔様、当日実務委員に当たられた新潟支部幹事の皆様ご協力ありがとうございました。

文責 亀田第一病院 坂下